

豊川市シティセールス戦略プラン

きらっと☆光る！ 取り組み紹介

【平成29年度版】

豊川市は、まちの魅力を市内外へ効果的にアピールすることで、市民のまちへの愛着と誇りを高めるとともに、地域の活性化と持続的な発展を図ることを目的とし、平成24年に4カ年の豊川市シティセールス戦略プランを策定しました。そして、引き続きシティセールスを推進していくため、平成28年3月、新たに戦略プランを策定しました。

このたび、平成29年度におけるシティセールスの取り組み状況をとりまとめました。その中から「きらっと☆光る」取り組みについてご紹介します。



豊川市宣伝部長 © いなりん

大作戦 1 わがまち発信大作戦

多くの方に豊川市を「知ってもらう」ため、さまざま手法で、まちの魅力を印象的に、わかりやすく発信します。



いろいろ発信作戦

トップセールス

情報発信力のある市長等が、あらゆる機会豊川市の魅力を市内外へ売り込みます。

来年度実施予定の愛知DC(JRと共同実施する観光キャンペーン)に向けた、全国の旅行会社を対象とした販売促進会議やエクスカーションに市長も参加し、豊川市の魅力をPRしました。



愛知DCエクスカーション

県外でのPR強化

県外のターゲットを意識したプロモーション活動を増加・充実させます。

豊川市観光協会と連携し、豊川稲荷東京別院節分会や県観光協会主催のイベントなどで豊川市のPRを実施しました。



SNS展

市の魅力を伝える展覧会

豊川市SNSや広報とよかわに関する展覧会などを開催し、訪れた方に市に対する愛着を持ってもらいます。

SNS展では、まちの魅力を写真とともに展示し、MYCOLOR展では、豊川市出身トップランナーの活躍を紹介しました。

よく見える発信作戦



危機管理広報研修会

市職員の広報パーソン化

広報の必要性や重要性を理解して情報発信できる職員を育成します。

シニアリスクコンサルタントの石川慶子氏を招き、管理職を対象に、危機発生への対応などを学ぶ危機管理広報研修会を実施しました。

市ホームページの充実

アクセシビリティに配慮したわかりやすいホームページで、行政情報の見える化を推進します。

スマートフォン版ホームページを多言語に改修し、トップページへの豊川市の天気予報の表示を開始しました。



豊川はなまる

多様な広報媒体の活用

広報媒体の効率的な運用や新規導入の研究など、情報を受け取る方を意識した情報発信を行います。

豊川市SNSとして、新たにインスタグラムの運用を開始しました。また、情報誌「はなまる」と協働した広報に取り組みました。

大作戦2 わがまち大好き大作戦



多くの方に豊川市へ「興味を持ってもらう」ため、市民にまちのことを学んでもらう取り組みや、市外のファンを増やす取り組みを行います。

わがまち学ぼう作戦

「さくら」をキーワードにしたPR

「さくら」にまつわる施設やイベントを生かし、豊川市のイメージを高めます。

豊川市観光協会と連携して桜まつりを開催したほか、危険木を伐採し、桜トンネルの安全管理と景観整備を行いました。

魅力再発見イベント

豊川市の魅力を多くの方に改めて知ってもらうためのイベントを実施します。

推奨観光ルートウォーキングやふるさと再発見講座などを開催しました。また、桜ヶ丘ミュージアムでは、郷土作家の作品の展示を行いました。

特色あるプラネタリウムの活用

宇宙の知識を深めるプラネタリウム番組により、まちの魅力を際立たせます。

ジオスペース館で、オーロラを再現できる機器を生かし、プラネタリウム番組を上映しました。



桜トンネル



推奨観光ルートウォーキング

わがまち輪となろう作戦



観光資源探訪ツアー

おもてなし意識の醸成

豊川市に住んでいる人や訪れた人が感動するおもてなしの輪を広げます。

市民向け観光資源探訪ツアー早春編において、観光ボランティア講座受講者によるバス車内におけるバスガイド体験などを実施しました。

観光の広域連携

東三河で連携し、豊川市の魅力とともに広域的な魅力を発信し、県内外の多くの方の関心をひきつけます。

東三河広域観光協議会と連携して、イベントなどでのPRを実施しました。

新たなシティセールスグッズの作成

子育て世代の方たちに豊川市への愛着を持ってもらうためのグッズを作成します。

豊川市で出産した方などを対象に、いなりんをデザインした「BABY IN CAR」スウィングポップの配布を開始しました。



「BABY IN CAR」スウィングポップ

大作戦③ わがまち魅力アップ大作戦



多くの方に豊川市を「選んでもらう」ため、さまざまな地域資源や取り組みなどを分野ごとに整理し、まちの魅力をバランスよく高めていきます。

歴史・文化芸術のバリューアップ

平和公園の整備

戦争遺跡を活用した公園を整備し、まちの歴史を語り継ぎ、平和都市宣言の主旨に沿って平和を愛する心を育みます。

公園の整備工事の他、豊川海軍工廠語り継ぎボランティア養成講座を行いました。



豊川海軍工廠平和公園

地域資源をつなぐ街道紹介

街道を切り口として、地域の魅力を組み合わせてつなぎ、効果的にPRします。

街道の連携イベントとして、滋賀県草津市で開催された「草津宿場まつり」へ出展しPRを実施しました。



アウトリーチ事業

ミュージアム・ホールを核とした文化のまちづくり

開かれた文化施設を目指し、市民の文化の核施設となることで、地域の文化度の向上に取り組みます。

質の高い公演を実施した他、子どもから文化芸術に親しんでもらうため、アウトリーチ事業やキッズワークショップを実施しました。

スポーツのパワーアップ



豊川高校駅伝部激励会

高校駅伝の支援

全国高校駅伝大会に出場する高校を支援し、「駅伝のまち豊川」を全国に発信します。

全国大会出場に際し、豊川高校駅伝部に激励金を交付し、市役所構内へのPR看板の掲出、激励会の開催などを行いました。

プロバスケットチームとのコラボ

Bリーグに所属するプロバスケットボールチームの三遠ネオフェニックスと連携し、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支えるスポーツ」を推進します。

バスケの普及・啓発活動の支援や中学生バスケットボール教室、小学生交流会などを実施しました。



小学生バスケットボール交流会

総合型地域スポーツクラブの設立・育成

子どもから高齢者まで、幅広い年齢層の市民が気軽にスポーツに親しめる総合型地域スポーツクラブを設立・育成します。

豊川市内3地区（音羽、一宮、小坂井）の総合型地域スポーツクラブに対して、活動経費に対する補助金を交付するとともに、会員確保などの活動支援を行いました。

祭り・イベントのショウアップ

中心市街地活性化イベントの継続的支援

中心市街地に賑わいをもたらすイベントを商店街が自立的に開催できるように継続的に支援します。

商店街主催イベントとして自立・発展させるための支援や職員ボランティアによるサポートを行いました。

地域の祭りの情報発信

祭礼が豊富なまちの特長を生かすため、開催情報を発信し、来訪者数の増加につなげます。

豊川市観光協会と連携し、ホームページやスポット図鑑、四季ごとのお祭りチラシなどにより開催情報を紹介しました。



中心市街地活性化イベント

環境・自然のウェイクアップ

市民協働による自然環境の保全

企業や団体等と連携し、環境保全に関わる人材育成や団体支援を行い、豊川市の豊かな自然を守ります。

環境学習講座や里山保全リーダー・フォローアップ講座を開催し、市民が豊川市の自然について学ぶ機会を提供しました。



里山保全リーダー・フォローアップ講座

山、川、海を観光資源として活用

豊かな自然環境を生かして観光客を呼び込みます。

豊川市観光協会と連携して、宮路山のもみじまつりのPRや佐奈川の桜と菜の花のPRポスターの作成、物産展の開催などを行いました。

産業・都市基盤のグロウアップ

農産物の普及推進、地産地消による農業振興

豊川産農作物のブランド化・普及推進により知名度を上げ、消費拡大を図ることで、地域農業を活性化させます。

豊川産農産物の販売促進・地産地消推進のため、農業市や豊川稲荷東京別院初午祭などのイベントでPR活動を行いました。

大学と連携したまちづくり

大学の知識や人材を生かしてまちづくりを進めます。

中心市街地の活性化を図るため、まちなか再生検討事業等を大学の研究室と協働で実施した他、豊川市議会に大学教授を招き、研修会を開催しました。



豊川稲荷東京別院初午祭